

YAMAHA

NATURAL SOUND
SPEAKER SYSTEM



取扱説明書

NS-350

 YAMAHA

●NS-350の特長

豊かな音楽再現性と歪のないクリアな分解能、さらにすぐれた指向特性をもったNS-350は、すぐれた中高音と共に、音質のすぐれたシートコーン紙採用のウーファーにより力強い重低音を再生し、50Wという高い最大許容入力値を得ています。

●ご使用上の注意

■NS-350は前面のサラネットが脱着可能になっています。

サラネットを取外す時にはサラネットの下部の両端を持って静かに手前に引いて下部を外し、次に上部を外してください。

■ご使用になるアンプにより出力端子の様子が異なることがありますので、アンプの取扱説明書で確認してください。

■ご使用の際、およびお手入れの際などキャビネットに殺虫剤等をかけたり、ビニール系の敷き物等をのせない様ご注意ください。(キャビネットを傷める原因になります)

●アンプとの接続

スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーコードで接続します。この時アンプの電源は切っておいてください。

接続方法

スピーカー背面の入力端子はプッシュターミナル式になっていますのでコードの接続には図を参照してください。

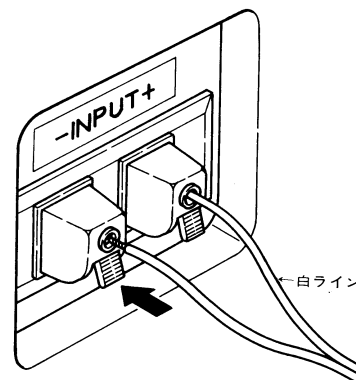
左チャンネルのスピーカーはアンプのL端子へ、右チャンネルのスピーカーはアンプのR端子へ極性(+、-)を確認して接続します。片側のスピーカーだけ極性をまちがえると低音感のない不自然な再生音になってしまいます。付属のスピーカーコードには片側に白ラインが入っています。白ラインの入っているコードをアンプ、スピーカーの(+)端子へ、入っていないコードを(-)端子へ接続してください。

また、エンクロージャーは、すぐれたスピーカーユニットの性能を最大限に発揮するよう共振を抑えた細心の設計をし、しかもヤマハならではの木工技術を生かした仕上げとなっております。

■スピーカーシステムの許容入力以上の出力をもつアンプを使用される場合は、スピーカーに最大許容入力以上の過大入力が入らないようご注意ください。一般にアンプのボリューム位置は真中で最大出力の70%位出ています。

接続方法

赤ターミナルが+、黒ターミナルが-です。下部のレバーを指で押し外側の穴と内側の穴を合わせ、コードの先端を差込み、レバーから指を離せば接続完了です。



(注)入力インピーダンスは8Ωです。トランジスタアンプの場合は、インピーダンスに関係なく出力端子に接続できますが、真空管アンプの場合は必ず8Ωの出力端子に接続してください。

● レベルコントローラーの使い方

前面サランネットを取外しますと、右上側にツイーター用レベルコントローラーがあります。音質は、部屋の状態や併用するカートリッジ、アンプなどにより微妙に変化しますので、レベルコントローラーで適切に調整してご使用ください。ツマミはNORMALポジションのとき特性がフラットで、左へ回すと高音が弱くなります。（レベル調整範囲は $-\infty$ から+3dBまで）

● 設置場所

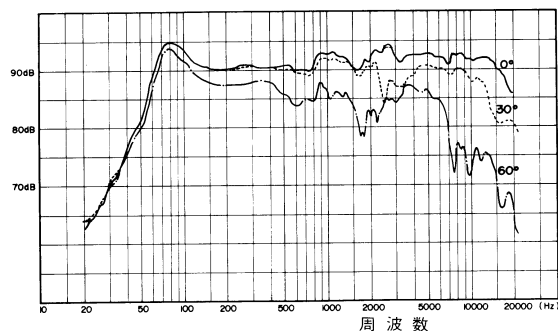
- スピーカー背面は硬い壁などに近づけて設置し、正面に向い合う壁やガラス戸などには、吸音効果のよい厚手のカーテンなどを取付けるとリスニングルームとして最適です。
- レコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置するとハウリングを起こすことがありますのでご注意ください。
- 直射日光のあたるところや湿気の多いところは、できるだけ避けるようにしてください。

● 規格

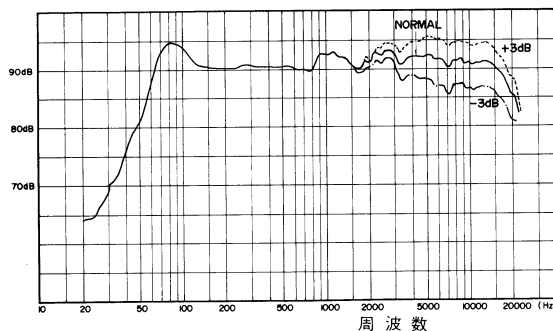
| | |
|------------|---------------------------------------------------|
| 型 式 | 2 ウェイ フロアタイプバスレフ型 |
| 使用スピーカー | ウーファー JA-2510(25cmコーン型) ツイーター JA-0555(6cmコーン型) |
| 定格入力 | 25W |
| 最大許容入力 | 50W |
| 出力音圧レベル | 91dB |
| 再生周波数帯域 | 50Hz~20KHz |
| インピーダンス | 8 Ω |
| クロスオーバー周波数 | 2 KHz(12dB/oct) |
| レベルコントローラー | 高音連続可変型 |
| 寸 法 | 340(W)×704.5(H)×311(D)mm |
| 重 量 | 13.5kg |

● 上記の規格及び外観は改良のため予告なく変更されることがございます。

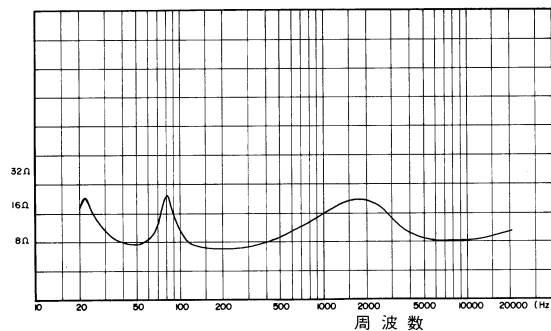
周波数、指向特性



レベルコントロール特性



インピーダンス特性



サービスのご依頼は、お買上げ店、または日本楽器各支店オーディオ技術係へお願い致します。

日本楽器製造株式会社

| | | | | | |
|---------------|--------------------------------------------------|-------|---------------------------------------------|-------|------------------------------------------------|
| 本社・工場 | 〒430・浜松市中沢町10-1 TEL・0534(61)1111 | 大阪支店 | 〒564・吹田市新芦屋下1-16 TEL・06(877)5151 | 小倉店 | 〒802・北九州市小倉区魚町1-1-1 TEL・093(531)4331 |
| 東京支店 | 〒104・東京都中央区銀座7-9-18/パールビル内 TEL・03(572)3111 | 心齋橋店 | 〒542・大阪市南区心齋橋筋2-39 TEL・06(211)8331 | 北海道支店 | 〒064・札幌市中央区南十条西1丁目/ヤマハセンター TEL・011(512)6111 |
| 銀座店 | 〒104・東京都中央区銀座7-9-14 TEL・03(572)3111 | 梅田店 | 〒530・大阪市北区梅田町1/阪神百貨店5階 TEL・06(345)4731 | 仙台支店 | 〒980・仙台市1番町2-6-5 TEL・0222(27)8511 |
| 渋谷店 | 〒150・東京都渋谷区道玄坂2-10-7 TEL・03(463)4221 | 神戸支店 | 〒651・神戸市灘区浜辺通り6丁目1の36 TEL・078(232)1111 | 広島支店 | 〒730・広島市紙屋町1-1-18 TEL・0822(48)4511 |
| 池袋店 | 〒171・東京都豊島区南池袋1-24-2 TEL・03(981)5271 | 四国支店 | 〒760・高松市丸亀町8-7 TEL・0878(51)7777 | 浜松支店 | 〒430・浜松市鍛冶町122 TEL・0534(54)4111 |
| 横浜支店 | 〒231・横浜市中区本町6-61-1 TEL・045(212)3111 | 名古屋支店 | 〒460・名古屋市中区錦1-18-28 TEL・052(201)5141 | 海外支店 | ロスアンゼルス・メキシコ・ハンブルグ・ シンガポール・フィリピン |
| ジョイナス ヤマハ店 | 〒220・横浜市西区南幸1-5-1 TEL・045(311)6361-4 | 北陸支店 | 〒921・金沢市泉本町7-7 TEL・0762(43)6111 | | |
| 千葉支店 | 〒280・千葉市千葉港2-1/千葉コミュニティセンター内 TEL・0472(47)6611 | 九州支店 | 〒812・福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL・092(472)2151 | | |
| 関東支店 | 〒370・高崎市歌川町8番地/高崎センター内 TEL・0273(27)3366 | 福岡店 | 〒810・福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内 TEL・092(721)7621 | | |